Otofuke Public Information

広報 おとふけ

Contents

2
2 0 1 3
February
No.937

ひと冬だけの夢物語

第22回十勝川白鳥まつり彩凛華（さいりんか）

1月26日(土)～2月24日(日)

十勝川白鳥まつり彩凛華は、およそ700基もの光のオブジェが十勝川温泉の凍てつく大地を鮮やかに、そして、温かに照らし出す「光と音のファンタジックショー」です。このイベントは「ひがし北海道冬の8大まつり」にも選ばれ、道外や海外からも多くの人が訪れる道東の冬の看板イベントになっています。

「彩凛華」は、雪原の十勝が丘公園を光と音で彩ります。凛とした白銀の大地と瞬く星空の下、彩りと温かみのある無数の光が輝きます。光のアートさながらの光景は、感動的な夢幻の世界を演出します。

今回の見どころは

メーンイベントは、広大な雪原で繰り広げられる「光と音のファンタジックショー」です。幻想的に表情を変える無数の光は、凍てつく寒さを忘れるほど感動的です。

会場内には、昨年より大きくなった光のトンネルを抜けると休憩スペースの「アイスプロムナード」があり、モール温泉豚グルメやモールショコレなどを提供します。

今年は、「光の動物園」が新登場。北海道らしい動物たちがお出迎えします。そのほか、ホットミルクの無料配布、凍るシャボン玉やスノーキャンドルづくり、北海道遺産モール温泉の「手湯」や「足湯」なども無料で気軽に体験できます。

有料のイベントには、光の森を駆け抜けるスノーラフティングや町の特産品などが当たるスタンプラリーなどがあります。

※イベントの開催時間は午後7時～9時までです。

日中は白鳥観察やエコパで遊ぼう

夜の彩凛華だけでなく、昼の十勝川温泉も魅力が盛りだくさんです。

十勝川温泉の十勝川アクアパークにある通称「白鳥飛来地」(午前9時から午後4時30分まで一般開放)は、毎年11月から4月頃まで、白鳥をはじめとした渡り鳥たちが飛来し、冬の観光スポットになっています。ここ数年は、天然記念物のオオワシやオジロワシなども多く観察されるようになり、道東でも有数の野鳥観察地点です。

また、十勝エコロジーパークや河川敷付近では「ウインターフェスｉｎエコパ」が3月31日まで開催されています。

さまざまなコースが用意されたクロスカントリースキーでは、美しい樹氷の観察や動物たちの足跡をたどるアニマルトラッキングが楽しめます。

外で遊んだあとは、モール豚グルメやソフトクリームなどを味わいながら、足湯ハウスで冷えた体をいやしましょう。

2月24日までは、エコロジーパークと白鳥飛来地を結ぶシャトルボートを毎日運行しています。
(有料・午前10時～午後3時)

温泉街を美しくライトアップ

十勝川温泉市街の観光ガイドセンター前や道道帯広浦幌線の街路樹、中心部にある三角公園を約1万個の発光ダイオード（LED）を用いたイルミネーションで華やかにライトアップしています。ひと味違う温泉街をご覧ください(ライトアップは午後4時から午後10時までです)。

十勝川温泉は北海道遺産に選定された「植物性モール温泉」です。ライトアップされた温泉街や白鳥飛来地、「彩凛華」など冬の十勝川温泉は昼も夜も注目スポットがたくさんあります。ぜひ足を運んで冬の思い出作りをしませんか。

問合先　十勝川温泉観光協会(☎・FAX32-6633)または役場商工観光課観光係(内線733)

ウインターフェスinエコパ

十勝川温泉と道立公園のコラボ！

森の中を駆け抜ける

スノーラフティング森林ツアー

エコロジーパークの森の中を駆け抜ける森林ツアーにでかけませんか！

有料

０歳～小学生…100円
中学生…300円
高校生以上…500円
（※小学生以下は保護者同伴です）

モール温泉でポカポカ！

足湯ハウス

無料

エコパで遊んだあとは、十勝川モール温泉の足湯に入って、冷えた体を足元から温めましょう。

利用時間　午前10時から
　　　　　午後３時まで

２km・４km・７kmの３コース

クロスカントリースキーコース

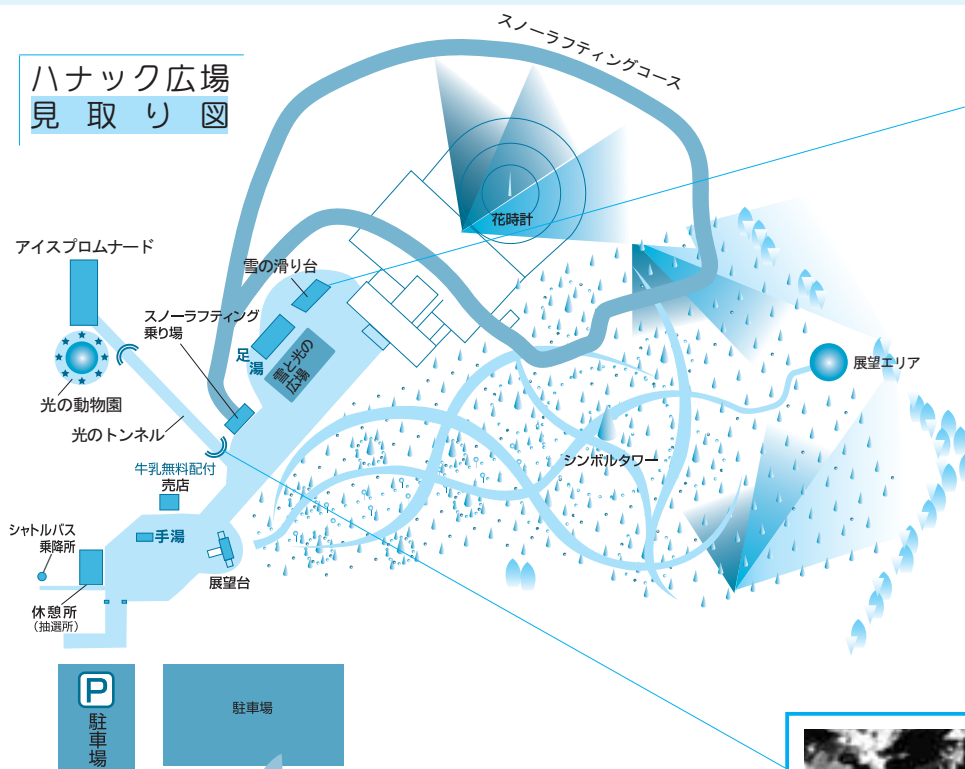
スキーをはいて白銀のエコパへでかけませんか？
各コースでは霧氷やアニマルトラッキングを楽しめます。

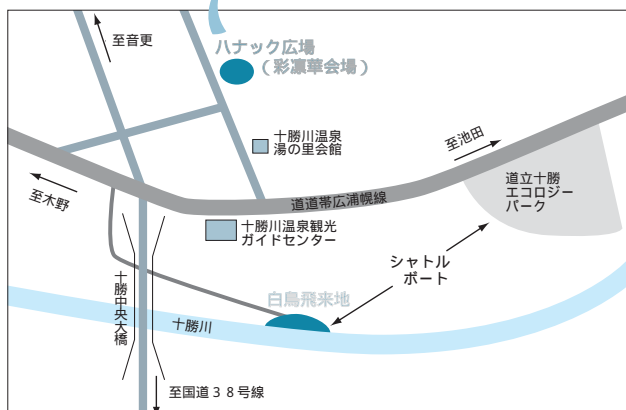
利用時間　午前９時から
　　　　　午後４時まで
（スキーのレンタルは有料です）

冬だからできること満載！

ウインターフェスinエコパ

開催期間　３月31日(日)まで
会　　場　十勝エコロジーパーク
足湯、シャトルボート、スノーラフティング、クロスカントリーなどが期間中に楽しめます。
問合先　十勝エコロジーパーク財団☎32－6780、FAX32－6785

ハナック広場
見取り図

雪の滑り台で楽しもう！
子どもたちにも大人気。

幻想的な「光のトンネル」を抜けて、暖かなアイスプロムナードで休憩しましょう。

ご意見をお寄せください

第１次食育・地産地消促進計画

～たのしく食べて、楽しく知る～

近年、生きる源である「食」の文化や形態が変化し、健康への影響も心配されています。健全な食生活を送ることは、健全な心身と豊かな人間性を育むだけでなく、地域や社会の振興にもつながっていきます。

この計画は、食育に関わる関係機関や団体が、食育と地産地消に対する共通認識を持ち、家庭や地域などで自主的にかつ、連携した取り組みにより、食を通して健康や環境保全（安全・安心）、食文化や教育、農畜産物の地産地消などの「食」を基盤にした地域の産業経済の活性化策となるものです。

今回の計画策定にあたり、素案の概要をお知らせし、パブリックコメント制度（※）に基づき、町民の皆さんから広くご意見を募集します。

◆「音更町第１次食育・地産地消促進計画（素案）」の公表

町のホームページに掲載しているほか、役場産業連携課、ふれあい交流館、広報広聴課、木野支所で閲覧できます。

◆募集期間　１月25日㈮～２月20日㈬（必着）

◆提出方法　住所、氏名、年齢、意見（意見の箇所と内容）を記入し、郵送または電子メール、ファクスでお寄せいただくか、直接持参してください。

提出・問合先

▷役場産業連携課産業連携係（内線722、FAX42－2117）〒080－0198音更町元町２番地、またはふれあい交流館（☎42－6600、FAX42－6601）〒080－0104音更町希望が丘５番地、電子メール（Mailbox＠town.otofuke.hokkaido.jp）

※パブリックコメントとは

町は、政策などの決定過程に町民の意見を反映させるため、パブリックコメント制度を導入しています。政策などの素案を公表し、町民の皆さんに意見を求め、提出された意見などを考慮して意思決定を行います。

◆パブリックコメント手続きの流れ

1. **政策などの素案の公表**　町民生活に広く影響を与える政策などの素案を公表します。

【対象となる政策など】

○町の基本的な制度を定める条例の制定または改廃

○町民などの権利を制限し、または義務を課すなど町民生活に直接かつ重大な影響を与える条例の制定または改廃（金銭徴収に関する条項を除きます）

○総合計画その他町の基本的政策を定める計画、個別行政分野における施策の基本方針その他基本的な事項を定める計画の策定または改定

【公表の方法】広報紙・ホームページへの掲載、担当課（今回は産業連携課およびふれあい交流館）・広報広聴課・木野支所での閲覧

2. **町民からの意見などの提出**

【提出期間】素案を公表した日から１カ月程度

【提出の方法】電子メール、ファクス、郵便、書面の持参

3. **最終案の公表**　提出された意見と、それに対する町の考え方、計画などの素案を修正した場合は修正の内容および理由などを公表します。公表の方法は、政策などの公表方法と同じです。なお、意見提出者への個別の回答は行いません。

計画（素案）の概要

めざすもの

【基本理念】

たのしく食べて、楽しく知る

次世代を担う子どもたちが感謝の心を養い、健やかで豊かな食生活を送れるように、「食」を通して、学び、知る心を家庭や地域などですすめていきます。

①家族やみんなの元気づくり
～食べることは知ること～

○町民一人ひとりが、食事や健康への正しい知識を身に付けることができるように、子どもの頃から食育をすすめていきます。

○食品の安全性などの情報を提供し、生産者と消費者の顔が見える関係を築くため、食の安全・安心への理解を促進していきます。

②活力ある地域づくり
～食べることは楽しむこと～

○楽しみながら食事ができるように、十勝・音更という風土を生かした地場産品の活用に努めます。

○地産地消をすすめ、農業をはじめとする地元経済の活性化に努めます。

○地域での食育や地産地消をすすめるために、人材の育成や情報の集約、イベントなど、食を通じた活力あるまちづくりへの活動を支援していきます。

③町民みんなでつくる食文化
～知ることは楽しむこと～

○郷土料理の継承や「食」全体を通してのマナーなどを次世代に伝えていきます。

○「食」を学ぶことで食べ物への感謝の心を育みます。

○「食」を通した体験などにより世代間や異業種間の交流や連携を図ります。

計画期間

平成25年4月から平成29年3月までの4年間です。

「音更町食育・地産地消促進計画検討会議」（仮称）で毎年審議し検証していきます。

ステージごとの主な目標

【家庭】

○バランスのとれた、活動量に見合う食事量について理解を深めます。

○地場農畜産物の優位性を理解し、毎日の食生活に取り入れる家庭を増やします。

【保育園・幼稚園・学校】

○家庭へ食育に関する情報発信などを行い、家庭での食育を強化します。

○農園活動を通して、多くの子どもたちや保護者に食農教育（育てる、つくる、食べる）の大切さを実感できる機会を増やします。

【地域】

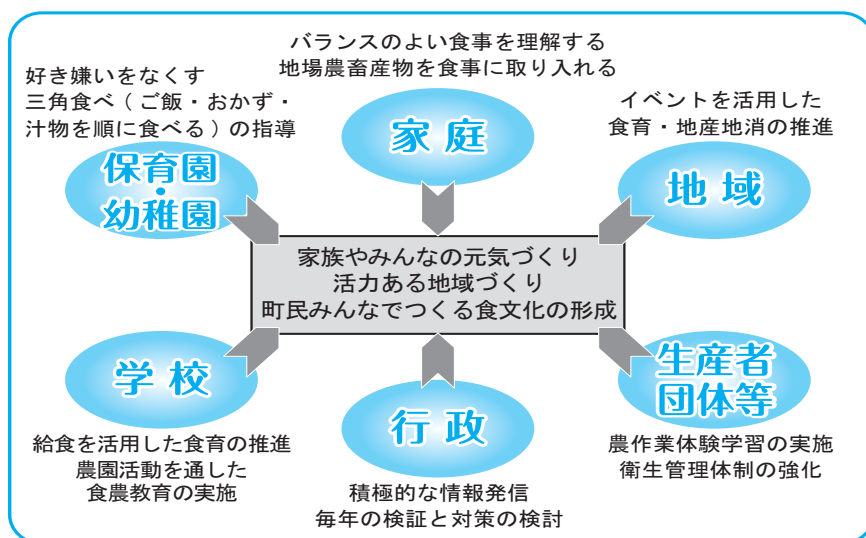
○イベントなどを活用して食育・地産地消をすすめます。

○地場農畜産物の販売や生産者と消費者が交流できる場、また、食や農に接する場を設け、地場産物への理解を深めます。

【生産者団体など】

○生産者と消費者の交流活動を促進し、音更の食材に対する誇りを共有します。

○安全・安心な食材を提供するため、食材の衛生管理体制を強化します。

【行政】

○乳児期から高齢者までの一貫した食育をすすめ、元気あふれる生き生きとした町を目指します。

○地場産の農畜産物などの販売や地場産食材を提供する機会を増やすため、直売所、レストランをはじめ、休憩施設などを併設する「新たな魅力発信拠点」づくりを目指します。

○「音更町食育・地産地消促進計画検討会議（仮称）」を設け、年ごとに計画を検証し、次年度に向けた対策を行います。

計画の推進体制

家庭
バランスのよい食事を理解する
地場農畜産物を食事に取り入れる

保育園・幼稚園
好き嫌いをなくす
三角食べ（ご飯・おかず・汁物を順に食べる）の指導

地域
イベントを活用した食育・地産地消の推進

家族やみんなの元気づくり
活力ある地域づくり
町民みんなでつくる食文化の形成

学校
給食を活用した食育の推進
農園活動を通した食農教育の実施

行政
積極的な情報発信
毎年の検証と対策の検討

生産者団体等
農作業体験学習の実施
衛生管理体制の強化

⇕

音更町食育・地産地消促進計画検討会議（仮称）

確定申告・町道民税申告はお早めに

申告期間と受付会場を確認してください

所得税や町道民税申告の受け付けが始まっています。2月中旬以降になると会場が非常に混み合いますので、できるだけ早めに申告するようにしてください。なお、申告期間により受付会場が違いますので、お間違えのないようにお願いします。

◆申告期間と受付会場

申告期間と受付会場は次のとおりです。

なお、**役場税務課と木野支所では受け付けできません**のでご注意ください。

○**1月17日(木)～2月1日(金)**
総合福祉センター

○**2月4日(月)～2月22日(金)**
木野コミセン

○**2月25日(月)～3月15日(金)**
共栄コミセン

○**各会場共通受付時間**
午前9時～午後4時

※申告用紙は役場税務課、木野支所のほか申告受付期間の各受付会場に備えてありますが、税務署から送付された人は、送られた用紙を使用してください。

※確定申告書を全て書き終えている人は、帯広税務署に直接郵送していただければ、受付会場にお越しいただく必要はありません。

○**帯広税務署**
2月18日(月)～3月15日(金)
(還付申告は、2月15日(金)以前でも受け付けます)

○**帯広税務署受付時間**
午前8時30分～午後5時

※各会場、帯広税務署ともに申告期間中の土曜・日曜日、祝日は受け付けできません。

◆確定申告書の作成

確定申告書は「前年の申告書の控え」や「確定申告の手引き」などを参考に、自分で作成して提出してください。

確定申告書などの用紙や手引きは、国税庁ホームページ【http://www.nta.go.jp】から入手できます。

なお、平成23年分の確定申告書を自宅から国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」を利用して提出した人、または、帯広税務署の申告会場でパソコンを利用して提出した人のうち、利用者識別番号や予定納税額などをお知らせする必要がある人には、1月下旬に「確定申告のお知らせ」が税務署から送付されますので、そちらをご覧ください。

◆必要な持ち物は

確定申告を行う場合は、「前年の申告書の控え」など確定申告に必要な書類や印鑑などを持参してください。詳しくは、次ページの表をご覧ください。

また、帯広税務署の申告会場を利用する際には、駐車場が大変混雑しますので、できるだけ公共交通機関を利用してください。

◆町・道民税の均等割額が平成26年度分から引き上げられます

東日本大震災からの復興財源を確保するために、地方税の臨時特例に関する法律が平成23年12月2日に施行されています。

このため、臨時の措置として、平成26年度から平成35年度までの10年間、各年度分の町・道民税の均等割額の引き上げを行うこととなりました。

引き上げ額は、町民税・道民税ともに500円で、町民税・道民税を合わせた均等割の年税額は、5000円となります。

◆e－TAX（イータックス）を利用しませんか

「e－TAX」を利用して所得税の確定申告をすると、平成24年分の所得税額から最高3000円の控除を受けることができます（平成19～23年分で適用を受けた場合は除く）。

源泉徴収票や医療費の領収書などは、その内容を入力して送信することになりますので、提出の必要はありません。

なお、利用する場合には電子証明書の取得や開始届出書の提出などが必要になります。

詳しくは、国税庁のホームページをご覧ください。

問合先　所得税に関すること…帯広税務署☎24－2161（電話のみ）申告や町道民税に関すること…役場税務課住民税係（内線572）

◆確定申告・町道民税の申告に必要なもの

項　　目		必　要　な　書　類　な　ど
収入を証明するもの		・給与や年金の源泉徴収票の原本
控除を証明するもの		
	社会保険料控除	・国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料の領収書（平成24年１月～12月支払分） ・国民年金保険料控除証明書など
	生命保険料控除	・生命保険料控除証明書
	地震保険料控除	・地震保険料控除証明書 ・平成18年までに締結した長期損害保険の控除証明書
	障害者控除	・身体障害者手帳、療育手帳など ・障害者控除対象者認定書（65歳以上の介護保険の要介護認定者のうち町が認めた人へ発行。役場福祉課障がい福祉係へ申請が必要）
	医療費控除	・平成24年１月～12月に支払った医療費などの領収書（各自用意した封筒などに入れ、住所・氏名・電話番号を封筒に記載してください。領収書はお返しできませんので、もし必要な場合は税務署で申告してください） ・明細書や集計表（合計金額は必ず計算しておいてください。なお、高額療養費や生命保険契約などに基づく給付金の支給がある場合は差し引く必要があります） ※医療費控除の申告は、あくまで多額な医療費を負担した人の税金を軽減する制度です。高額療養費制度のような医療費自体の払い戻しとは異なりますのでご注意ください。
	住宅借入金等特別控除	・住宅借入金等特別控除の計算明細書（税務署、役場税務課住民税係、木野支所に備えてあります） ・住民票の写し（発行日が平成25年のもの。コピー不可） ・金融機関が発行する年末残高証明書 ・家屋の登記事項証明書、請負契約書または売買契約書（取得年月日・床面積・取得価格がわかるもの）のコピー ・敷地の購入のためのローンがある場合、土地の登記事項証明書、売買契約書（取得年月日・面積・取得価格がわかるもの）のコピー ※増改築やバリアフリー改修工事を行った場合は税務署で申告してください。
	寄附金（税額）控除	・寄附先発行の領収書など
税金が還付になる場合		・本人名義の振込先口座のわかるもの（預金通帳など）
その他必要なもの		・印鑑（認印で可）、前年の申告書などの控え（用意できる人）

※コピーが必要なものについては、各自で事前に行ってきてください。

お知らせ

子ども映画会

▽とき　2月24日(日)、午前10時30分～11時30分
▽ところ　図書館
▽対象　幼児～小学生
▽内容　「ハローキティのとまった大時計・まほうのリンゴ」
▽入場料　無料

図書館でウォームシェアしませんか！

ウォームシェアとは「エネルギーを無駄にしないために、みんなで暖かい空間や時間を分け合おう」という取り組みのことです。それぞれが暖房を使うのではなく、ひとつの場所に集まればエネルギーを節約することができます。

この冬は、無理のない範囲で家庭での節電にご協力をお願いしています。日中は、暖かい図書館で読書を楽しみながらウォームシェアしませんか？

新着図書紹介

◇今月の1冊◇
『めぐり逢い　新島八重回想記』　鳥越碧　著　講談社

幕末、日本を脱国した青年・新島襄(じょう)と、会津戦争を戦い抜いた娘・八重。激動の時代を生きた二人の出会いは、やがて同志社大学の創設に結実する―。新時代を切り開いた女の愛と苦悩を描いた長編。

◇一般書◇
『大いなる眠り』　R・チャンドラー　著
『家で死ぬということ』　山崎章郎　著
『ふしぎな思考実験の世界　科学の大発見の秘密を解きあかす』　桑嶋幹　著
『歩けば歩くほど人は若返る』　三浦雄一郎　著
『日本人がつい間違えるNGカタカナ英語』　デイビッド・セイン　著
『物語に出てくる楽しいお菓子の作り方』　吉田菊次郎　編・著
『ココロの不思議を解く心理実験室』　渋谷昌三　著

◇児童書◇
『オニたいじ』　竹内通雅　絵
『ふゆってどんなところなの？』　工藤ノリコ　作・絵
『たのしいキリンのかいかた』　たがわひでき　絵
『アイランド』　トルマン　作・絵
『希望への扉リロダ』　渡辺有理子　作
『グレッグのダメ日記　どんどん、ひどくなるよ』　ジェフ・キニー　作
『「古事記」がよくわかる事典』　所功　監修

今月のテーマ「手帳活用法」

『人生を変える手帳術』　朝日新聞社

メモの取り方、手帳による時間管理、手帳を使った発想法など著名人の手帳の使い方を公開。ビジネスで成功する手帳の使い方、自分に合った手帳の見つけ方&作り方を紹介する。

『夢をかなえる人の手帳術』　藤沢優月　著
『手帳美人の時間術』　内海裕子　著
『図解「超」手帳法』　野口悠紀雄　監修
『手帳進化論』　舘神龍彦　著
『定時で上がる！手帳術』　松本幸夫　著
『すごい！夢がかなう幸せの手帳術』　谷繁夫　著
『差をつけるメモ術・手帳術』　大勝文仁　著
『夢と時間を大切にしたい人の手帳活用法』　藤沢優月　著

申込・問合先
○図書館☎32－2424、FAX32－2566
○図書館分館☎・FAX32－4688

ふるさと通信員だより vol.102

このコーナーでは、ふるさと通信員が取材した身近な地域の話題を紹介します。なお、町では通信員を随時募集しています。広報活動に興味のある人は、役場広報広聴課広報係（内線216）までご連絡ください。

バザー益金がサロン事業へ

高田徹子（たかだてつこ）通信員

地域交流「いきいきサロン」のクリスマス会と不用品バザーが、総合福祉センターで開かれ、53人が集いました。

会場には、スタッフが前日から用意したちらし寿しやケーキ、から揚げにシャンパンなどが並びました。

バザーでは、参加者が持ち寄った贈答品や洗剤、手作り品などがオークションに。司会の阿部孝子さんの口調が笑いを誘い、会場内は熱気にあふれていました。

カラオケやオカリナ演奏など多彩なステージも楽しみ、バザーなどの益金の31,052円が、サンタクロースに扮（ふん）した中井千代子さんから手渡され、社会福祉協議会を通して「地域交流サロン事業」へ寄付されました。

手打ちそばで交流会

高田徹子（たかだてつこ）通信員

東士幌喜楽会（河田稔会長、会員155人）が、東士幌コミュニティ消防センターで、忘年会を兼ねた手打ちそば交流会を開きました。

昨年春から丹精込めて自家栽培した新そば粉を使用し、同会研修部長の中村光雄さんをはじめ本田健一さん、小森義秀さん、山角正男さんの４人が、早朝から80人前を手打ちして振る舞いました。

手作りのゴボウとニンジンの天ぷらそばと、ざるそばに長イモのとろろそばの３種類が、アッという間に参加した57人のお腹にツルツルと収まっていきました。

田宮キミ子さん(73)は「おいしくていっぱいいただきました」と満足そうでした。

まちの話題

1/7

願いを込めて鏡開き

「新年交礼会」が、総合福祉センターで開かれ、町内外の団体代表や行政区長など、約250人が出席しました。国歌、町歌を斉唱したあと、寺山町長と小野町議会議長が平成25年のはじまりの挨拶をしました。また、巳(み)年生まれの出席者ら７人が、良き一年となるよう願い込め、鏡開きを行いました。

12/19

楽しく人権を学ぶ

緑陽台保育園で人権教室が開かれ、23人の園児が参加しました。ＤＶＤで友だちを思いやることの大切さを学んだあと、会場に登場した人権イメージキャラクターの「人ＫＥＮあゆみちゃん」と楽しく遊びました。

12/15

乳製品のおいしさを実感

ふれあい交流館特別講座「ミルクシンポジウム2012」が行われ、牛乳料理教室と手作りチーズ教室に44人が参加しました。チーズ教室では、モッツァレラチーズ作りに挑戦。昼食には、できたてを試食し、各種のチーズについて学びました。

12/20

これからもお元気で

高瀬志づゑさんと谷久子さんの百歳慶賀が、寿楽園と北勝館でそれぞれ開かれました。高瀬さん、谷さんともに家族や施設関係者などに祝福され、笑顔を見せていました。お２人に共通する長寿の秘訣は「好き嫌いなく何でも食べること」だそうです。

1/7

防災への決意を新たに

消防出初式が消防防災庁舎の屋外駐車場で行われ、７分団127人の消防団員と40人の消防職員が参加しました。庁舎前に整列したあと、小林壽幸団長と消防団旗を先頭に、各分団ごとに堂々と行進を披露しました。

1/8

姿勢は低く！

「初心者スケート教室」が音更小学校スケートリンクでが開かれ、４歳から８歳までの子どもたち49人が参加しました。習熟度別の班に分かれた子どもたちは、講師から丁寧に歩き方などのスケートの基礎を教えてもらっていました。

12/26

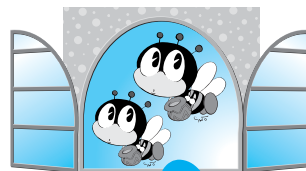
どっちが高く飛べるかな

ジュニアトランポリン教室がサンドームおとふけで開かれ、参加した18人の子どもたちは楽しそうに飛び跳ねていました。中には夢中になりすぎて、指導者の話をなかなか聞いてくれない子もいたようです。

音更町・帯広大谷短期大学生涯学習プログラム

ＯＯＪＣオープンカレッジ

後期講座 2月18日(月)～2月26日(火)

テーマ：わたしと十勝～次世代に残すべき〈もの〉～

生涯学習推進本部（本部長　寺山憲二町長）と帯広大谷短期大学が共催する生涯学習プログラム「ＯＯＪＣオープンカレッジ（道民カレッジ連携講座）」の後期プログラムが2月18日(月)からスタートします。どうぞご期待のうえ、多数お申し込みください。

▽**募集対象**　十勝在住の人

▽**募集期間**　1月25日㈮から各講座開催の2日前まで

▽**受講料**　全講座無料

▽**申込方法**　所定の申込用紙に必要事項を記入し、次まで申し込んでください（持参・郵送・ファクスなど）。申し込みを完了した人には、受講決定通知を送ります。

〒080－0335　音更町希望が丘3番地　帯広大谷短期大学生涯学習センター事務局、FAX45－4666

▽**募集案内など**　募集要項、申込用紙、映画上映会の入場整理券は、帯広大谷短期大学と教育委員会生涯学習課（生涯学習センター内）、役場(町民窓口係)、木野支所、文化センター、図書館、サンドームおとふけ、総合福祉センターなどの各公共施設に備えています。

※道民カレッジとの連携については、事務局までお問い合わせください。

※受講生が一定数に達しない場合は、講座を中止することがあります。また、講師の都合により休講となる場合もあります。その際は、事務局より連絡します。

問合先　帯広大谷短期大学生涯学習センター事務局☎45－4600、FAX45－4666

後期プログラム一覧

◆**特別映画上映会**

青春ドキュメンタリー『私たちの時代』

文部科学省選定。全国放送の直後から、再放送やＤＶＤ化のリクエストが殺到した話題作。

▷**と　き**　2月26日㈫、上映：午後6時30分～8時20分（開場：午後6時）

▷**ところ**　文化センター

▷**入場料**　無料（ただし、入場整理券が必要です）

入場整理券は、1月25日㈮から上記の帯広大谷短期大学ほか、各公共施設に備えています。

▷**映画の紹介**　日本海に面した石川県、奥能登。半島の先端に位置する小さな町、門前町。過疎の進む寂れた町に、たった1校だけある高校、県立門前高等学校「女子ソフトボール部」の物語。

◆**講座Ⅰ「離れてみた十勝～ご存知ですか、十勝モンロー主義～」**

▷**と　き**　2月18日㈪、午後6時30分～8時

▷**講　師**　帯広大谷短期大学非常勤講師　河合裕秋 氏

◆**講座Ⅱ　「子供たちの目に映る十勝の可能性～10年後の十勝のためにできる事～」**

▷**と　き**　2月19日㈫、午後6時30分～8時

▷**講　師**　十勝搾油作物生産組合　組合長　佐藤健司 氏

◆**講座Ⅲ　「私から見た十勝～豊かな地域を創るために～」**

▷**と　き**　2月20日㈬、午後6時30分～8時

▷**講　師**　元帯広信用金庫勤務　岡田嘉典 氏

◆**講座Ⅳ　「十勝の魅力とは？～食をファクターとした地域づくり～」**

▷**と　き**　2月22日㈮、午後6時30分～8時

▷**講　師**　㈱グロッシー　代表取締役　北村貴 氏

◆**講座Ⅴ　「十勝小麦の可能性と底力」**

▷**と　き**　2月25日㈪、午後6時30分～8時

▷**講　師**　㈱山本忠信商店　代表取締役　山本英明 氏

◆**各講座共通事項**

▷**ところ**　帯広大谷短期大学講義室

▷**定　員**　各講座20人

▷**その他**　・道民カレッジ講座（ほっかいどう学）1単位

・上靴かスリッパを必ずお持ちください。

ローレン先生の伝統的なクラフトを作ろう講座から

11月13日から12月18日までの毎週火曜日、町英語指導助手のローレン・クリスティーン・ペートさんを講師に「ローレン先生の伝統的なクラフトを作ろう講座」が6回にわたり行われました。

この講座では、「コルヌコピア」や「ポマンダー」といった欧米での感謝祭やクリスマスにちなんだ飾りのほか料理なども作りながら、楽しい時間を過ごしました。

「コルヌコピア」は、「豊穣（じょう）の角」とも呼ばれ、果物と花で満たされた羊の角をモチーフに、食べ物と豊かさの象徴とされる飾りです。

「ポマンダー」は、かんきつ類の果物に、グローブやシナモンといった香辛料をまぶしたものを乾燥させて作る香り玉で、自分の周りに良い香りを漂わせることで病気や魔よけに使うとされています。

これらは、日本ではなじみの薄いものですが、講師から、飾りが作られるようになった歴史的背景や欧米の人々がどのように感謝祭やクリスマスを過ごすのかといった説明がありました。

簡単な英会話を交えながらの講座では、クラフト作りのほか、外国の文化や伝統についても学ぶことができました。

「コルヌコピア」の作り方を学ぶ受講生たち

ママの講座から

12月25日、総合福祉センターで平成24年最後のママの講座「今日からママも色の魔法使い。新感覚の学び、色育（いろいく）講座」が行われました。

講師の日本色育推進会会員で色育アドバイザーの奥山光さんから、教材の絵本を使って、たった30秒集中することで、白紙の上に実際にはない色が見えるといった不思議な体験ができ、これを通して、集中＝我慢、我慢＝達成感という成功体験を体得しました。このことが、心の優しい子どもを育てることにつながっていくとのことです。

「色育」は、子どもの成長に大切な集中力・想像力・コミュニケーション力が身に付き、子育てに生かすことのできる貴重な素材となるのではないかと思います。

「色育」の体験をする受講生たち

児童生徒 文化・スポーツ賞
該当者の推薦を受け付けます

▽対象者

①町内の小・中学校に在学する児童生徒

②国・道・市町村教育委員会または、全国・全道・管内規模の団体などが関与する大会で次の基準に該当する成績を収めた児童生徒

▽部門・成績

①**文化部門**
全国・全道・十勝大会のいずれかで優秀な成績を収めた児童生徒

②**スポーツ部門**
全国大会で入賞以上、全道大会で3位以内、十勝大会で優勝のいずれかの成績を収めた児童生徒

▽推薦方法

①学校または関係団体の長が、前記に該当する児童生徒について推薦書を提出して行います。

②推薦書には、大会などの開催要項(写)と成績を証明するものを添付してください。

③関係団体の長が推薦する場合は、児童生徒が在学する学校を経由して提出してください。

▽提出期限

2月13日(水)

▽提出先

教育委員会管理課学校教育係

※所定の推薦書用紙がありますので、事前に請求してください。

▽受賞者の決定

選考委員会で審査し、3月の定例教育委員会で決定します。

▽受賞者からの除外

平成24年度音更町スポーツ賞の受賞に該当する児童生徒は除外します。

問合先 教育委員会管理課学校教育係（内線755）

音更町役場　〒080-0198　音更町元町２番地
TEL ● 0155-42-2111　FAX ● 0155-42-2117
ホームページ ● http://www.town.otofuke.hokkaido.jp
Ｅメール ● Mailbox@town.otofuke.hokkaido.jp

携帯用ＨＰ

保健・介護

個別検診を受診しましょう

町は、乳がん検診・子宮がん検診・骨粗しょう症検診・歯周疾患検診の個別検診を指定医療機関で行っています。

検診の対象年齢で、まだ受診していない人は、ぜひ受診してください。期限は、いずれも平成25年３月31日までです。年度末が近づくと、医療機関が混み合うため、早めに受診することをおすすめします。

◆乳がん検診

▷**対　象**　平成25年３月31日時点で40歳以上の偶数年齢の女性

▷**検診内容・料金**　○40～48歳―視触診・マンモグラフィ検査（２方向）…2,100円　○50歳以上―視触診・マンモグラフィ検査（１方向）…1,575円

◆子宮がん検診

▷**対　象**　平成25年３月31日時点で20歳以上の偶数年齢の女性

▷**検診内容・料金**　○子宮頸（けい）部がん検査（全員受診）…1,680円　○子宮体部がん検査（医師が必要と認めた人）…1,365円

◆骨粗しょう症検診

▷**対　象**　平成25年３月31日時点で40・45・50・55・60・65・70歳の女性

▷**指定医療機関・検診料金**　佐治整形外科クリニック（木野大通東14丁目１、☎31－6111）…1,100円

※事前に電話で申し込んでください。

◆歯周疾患検診

▷**対　象**　平成25年３月31日時点で20歳以上の人

▷**検診内容・料金**　歯と歯ぐきの健康状態の検査、歯の保健指導…500円

◆その他

○骨粗しょう症以外の各検診の指定医療機関や受診方法については、保健センターまでお問い合わせください。

○**受診のときは、健康保険証を持参してください。**次の人は各検診料金が無料になります。

※70歳以上の人・後期高齢者医療保険に加入している人・生活保護世帯の人（生活保護の証明書を持参してください。役場福祉係または木野支所で発行しています）

○**各検診で、検診内容以外の検査をしたときは料金が別にかかります。**

○乳がん、子宮がん検診無料クーポン券の使用期限も平成25年３月31日までです。なお、大腸がん、肝炎ウイルス検診無料クーポン券の使用期限は平成25年２月28日までとなっています。

問合先　保健センター保健課☎42－2712、FAX42－2713

季節労働者の健康診断を行います

町は、町内在住の季節労働者を対象に健康診断を行います。

▷**とき・ところ**

○２月12日㈫～15日㈮、十勝勤医協柳町医院（受け付けは午前９時～）

○２月18日㈪～22日㈮、帯広徳洲会病院（受け付けは午後１時30分～）

○２月25日㈪～３月１日㈮、音更宏明館病院（受け付けは午後０時50分～）

○３月４日㈪～８日㈮、音更役場前クリニック（受け付けは午前８時30分～）

▷**検診内容**　問診・聴打診、身体計測（身長・体重・BMI・腹囲）、視力検査、血圧測定、心電図、胸部Ｘ線撮影、聴力検査、血液検査、尿検査

▷**検診料**　2,500円

※当日受け付けで支払ってください。

▷**申込方法**　受診希望日の７日前までに、雇用保険特例受給資格者証（平成24年度または平成23年度に発行したもの。手続き中の人は、離職票または受付票）、運転免許証、印鑑を持参して役場商工観光課商工労政係へ申し込んでください。

※人数により受診希望日と受診日が異なる場合があります。受診日は、決まり次第本人に通知します。

申込・問合先　役場商工観光課商工労政係（内線732）

指定地区健康相談を行います

▼日程・バス運行表

日	場　所	時間	場　所	時間
２月４日(月)	南中士幌会館	9:30	共進会館	9:27
	瑞穂会館	9:35	光栄会館	9:34
	勲会館	9:40	旧光和公民館	9:42
	柏葉会館	9:45	中音更会館	9:44
	豊田会館	9:50	旧東中音更小学校	9:45
	武儀会館	10:00	北駒場会館	9:53
	南武儀会館	10:04	駒場会館	10:00
２月18日(月)	妙法寺	9:17	大和会館	9:40
	南中音更北２線	9:24	然別児童館	9:43
	南中音更児童館	9:27	矢部会館	9:48
	ＪＡ西中支所	9:33	鎮錬会館	9:51
	更生会館	9:34	高倉福祉館	9:55
	共力会館	9:38	万年地域会館	10:00
	友進会館	9:41		
	北柏会館	9:44		
	南柏会館	9:47		
	浦野商店	9:54		
	誉会館	9:57		

問合先　保健センター保健課☎42－2712・FAX42－2713

お知らせコーナー

スポーツ

保健・介護

福祉

募集

文化・教養

催し

その他

スポーツ

卓球教室を開きます

　体育協会は、教育委員会と共催し、卓球教室を開きます。

　教室は、卓球協会が中心となって、羅武漢（らぶかん）氏を講師として招き、実技指導を行います。世界で活躍し、指導に尽力している人から直接指導を受けることができる数少ない機会です。たくさんの人の参加と観覧をお待ちしています。

▷とき　3月9日㈯、午前9時〜午後4時

▷ところ　サンドームおとふけ

▷内容　サーブなどの実技指導

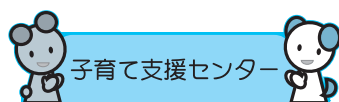
▷講師　羅武漢氏（芦屋大学卓球部監督、元中国ナショナルチーム、全日本ジュニア選手卓球技術アドバイザー）

▷参加料　無料

▷対象　町内で練習している少年団や、町内に在住・在学・在勤している中学生以上の人

▷持ち物　卓球ができる服装、ラケット、運動靴、汗ふきタオル、昼食、飲み物、ゼッケン（選手のみ）

▷申込方法　2月22日㈮までに電話かファクスで申し込んでください。

問合先　音更町卓球協会事務局長　谷藤正裕さん☎・FAX31－2503

2月の親子あそびの広場

柳町子育て支援センター（柳町仲区16番地）

《2月1日（金）、午前9時から電話で受け付けます》

【ひなまつり…1歳児〜未就園児対象】

▷とき　2月22日㈮、午前10時〜11時

▷定員　20組（要予約）

▷参加料　親子1組につき100円

◆栄養士の来園（予約不要）

▷とき　2月13日㈬、午前11時〜正午

◆パパママデビュー（予約不要）

▷とき　2月15日㈮、午前9時〜正午

◆ぴよぴよの日（予約不要、第1子の0歳児対象）

▷とき　2月12日㈫、午後1時〜3時
　　　　2月28日㈭、午前9時〜正午

◆バンビの日（予約不要、第1子の1歳児対象）

▷とき　2月7日㈭、午前9時〜正午
　　　　2月21日㈭、午後1時〜3時

申込・問合先　柳町子育て支援センター☎30－4152、FAX30－4162

子育て支援センターすずらん（中鈴蘭元町2番地）

《2月8日（金）、午前9時から電話で受け付けます》

【ひなまつり…1歳10カ月児〜就学前対象】

▷とき　2月27日㈬、午前10時〜11時

▷定員　15組（要予約・先着順）

▷参加料　子ども1人につき100円

◆土曜開放（予約不要）

▷とき　2月2日㈯、午前10時〜11時30分

◆0歳の日（予約不要）

▷とき　2月6日㈬、午前9時〜正午
　　　　2月21日㈭、午後1時〜3時

◆パパママデビュー（予約不要）

▷とき　2月14日㈭、午前9時〜正午

◆相談日（要予約）

▷とき　2月12日㈫・19日㈫、午後1時〜3時

◆身体測定（予約不要）

▷とき　2月25日㈪、午前9時〜午後3時

申込・問合先　子育て支援センターすずらん☎・FAX30－1888

きの子育て支援センター（木野東通4丁目2）

◆おはなし会〜ぎんのすず〜（要予約、1歳10カ月児〜就学前対象）

▷とき　2月22日㈮、午前10時〜（30分程度）

▷定員　20組

▷受付　2月5日㈫、午前9時30分から電話またはセンター内で受け付けます。

◆相談日（要予約）

▷とき　2月6日㈬、午後1時〜3時30分

申込・問合先　きの子育て支援センター☎30－2501・FAX67－7300

時まで
▷報酬額
○平日の午前7時～午後7時まで…1時間当たり500円
○土曜・日曜日、祝日の午後7時～午後9時まで…1時間当たり600円
◆講習会
▷とき　2月16日㈯、午後1時～4時30分
▷ところ　柳町子育て支援センター
▷申込受付　2月13日㈬までに電話で申し込んでください。
申込・問合先　柳町子育て支援センター☎30－4152、FAX30－4162

募集

自衛官候補生を募集します

募集種目	募集資格	受付期間	試験日
自衛官候補生(男子)	平成25年4月1日現在18歳以上27歳未満の人	各試験日の1週間前まで	2月17日 3月3日

▷試験会場　帯広駐屯地
※応募資格の詳細などは、募集案内所に問い合わせてください。
申込・問合先　自衛隊帯広募集案内所（帯広市西5条南14丁目NCサウスビル、☎・FAX23－8718）

適応指導教室指導員を募集します

▷募集人員　若干名
▷勤務内容　さまざまな理由により登校できなくなっている児童生徒の支援および学習指導
▷勤務先　音更町適応指導教室（字東音更西2線25番地、旧南中士幌小学校）
▷勤務条件　4月1日～平成26年3月31日までの1年間（220日程度）、賃金は、日額6,670円、雇用保険、社会保険適用あり
▷応募資格　教員免許所有者
▷募集期限　2月15日㈮
▷提出物　履歴書（市販のもの）および教員免許状の写し
▷選考方法　面接試験（日程・場所は応募者に別途通知します）
応募・問合先　教育委員会管理課学校教育係（内線755）

選挙事務臨時職員を募集します

▷募集職種と人員　①一般選挙事務補助（1カ月未満の勤務）…10人、②投票事務補助（選挙当日のみの勤務）･･･37人
▷応募資格　①原則として、町内に在住し、年齢20歳以上で高校卒業程度の学力を有するパソコン使用経験のある人、②年齢18歳以上で、高校卒業程度の学力を有する人
▷雇用条件　①日額6,450円を予定、通勤手当を支給、②日額12,000円（所得税差引後支給額11,903円）を予定。投票当日の昼食・夕食は各自持参してください（希望がある場合、800円程度の弁当をあっせんします）。交通費の支給はありません。
▷雇用期間・勤務時間　①3月11日～4月3日、午前8時45分～午後5時30分（土曜・日曜・祝日の勤務と時間外勤務有り）、②3月31日、午前6時～午後8時30分
▷その他　音更町長選挙が行われない場合（無投票のとき）は、②の投票事務補助業務はありません。
▷申込方法　市販の履歴書に写真を貼り、希望の職種を記入して提出してください（郵送可）。
▷申込期限　①2月21日㈭、②2月28日㈭
※応募多数の場合は、上記の期限より早く締め切る場合があります。
▷選考方法　①書類選考後、面接試験（2月27日㈬を予定）、②書類選考
※結果は全員に通知します。
申込先　役場総務課職員係（内線236）
問合先　役場選挙管理委員会事務局（内線234）

文化・教養

第29回舞踊祭を開きます

文化協会舞踊部会の34団体が発表会を開きます。
▷とき　2月11日㈪、午前10時～（開場は午前9時30分）
▷ところ　文化センター
▷入場料　無料
問合先　文化協会舞踊委員長　前川典子さん☎42－3944

第30回吟剣詩舞道大会を開きます

文化協会詩吟部会と剣詩舞部会合同の発表会を開きます。
▷とき　2月17日㈰、午前9時30分～（開場は午前9時）
▷ところ　文化センター
▷入場料　無料
問合先　文化協会詩吟委員長　三羽伸佳さん☎31－0235

文化協会ダンス部会が発表会を開きます

文化協会ダンス部会に所属する7団体の会員が一堂に会し、社交ダンス発表会を行います。
▷とき　2月24日㈰、午後0時30分～
▷ところ　総合福祉センター
▷参加料　無料
※当日の一般参加も受け付けます。
問合先　文化協会ダンス委員長　渡辺玲子さん☎080－1979－0138

お知らせコーナー

福祉

母子寡婦福祉資金のご利用を

母子家庭を対象とした、生活や子どもの就学に必要な資金を無利子で貸し付けする制度がありますので、利用してください。

▷内　容　就学支度資金(入学金、制服、敷金礼金など)、修学資金(授業料、実習費、家賃など)、生活資金(生活費など)、転宅資金(引っ越しに必要な経費など)

※制度を利用する場合、保証人が必要となります。

※制度の実施機関は、十勝総合振興局子ども・健康推進課です。

問合先　役場子ども福祉課子ども福祉係（内線535）

子育てサポート事業研修会を開きます

◆子育てサポート事業の内容

▷援助活動の内容

○保育施設での保育前および保育後の子どもの預かり

○保育施設までの子どもの送迎

○学校の放課後および学童保育所終了後の子どもの預かり

○産前産後の家事援助

○通院や家族の介護、看護、冠婚葬祭など保護者の都合による一時的な子どもの預かり

▷会員（町内に在住している人が対象です）

○依頼会員（援助を受けたい人）…おおむね６カ月から小学６年生までの子どものいる人

○援助会員（援助を行いたい人）…子育ての経験を生かしたい人で、援助活動に理解と熱意のある人

○両方会員…依頼会員と援助会員の両方になりたい人

▷援助活動時間　午前７時～午後９

平成25年度 学童保育所 入所児童を募集します

問合先	役場子ども福祉課 子ども福祉係（内線535）

町は、小学校の授業終了後や夏休み・冬休みなどの長期休業中に、学童保育所に入所する児童（家庭で保育できない留守家庭の小学校１年生～３年生）を募集します。

学童保育所では、友達や指導員との遊びや運動を通じて、子どもたちの健全育成を図っています。

なお、保護者の就労体系の多様化などに対応するため、「短期入所」も行っています。

※関係書類は、役場子ども福祉課子ども福祉係と各学童保育所で配布します。

※おやつ代は、各学童保育所で決定します。

	通年入所	短期入所
対象児童（小学1年生～3年生）	年間を通じて、下校後に保護者の就労などにより家庭で保育できない児童	長期休業(夏休み・冬休みなど)期間中に、保護者の就労などにより家庭で保育できない児童
保育料	月額3,000円	日額120円
受付期間	２月１日㈮～28日㈭	長期休業期間前に別途お知らせします
提出書類	入所申込書、雇用証明書（父親・母親ともに必要です）など、口座振替依頼書（通所中の児童がいる場合は不要です）	短期入所申込書、雇用証明書（父親・母親ともに必要です）など、口座振替依頼書（通所中の児童がいる場合は不要です）

◆学童保育所の名称、所在地、電話番号

学童保育所名	住　所	電話番号
ひまわりの家学童保育所	大通10丁目６	42－2860
柳町学童保育所	柳町南区14	31－1451
緑陽台学童保育所	字下音更北７線西７	31－7248
下音更学童保育所	木野西通13丁目６	31－6036
鈴蘭学童保育所	すずらん台北町２丁目１	31－4899
木野東の家学童保育所	木野東通５丁目６	31－0809
駒場学童保育所	駒場北町２	44－2226
下士幌学童保育所	字下士幌北２線東49	30－7822

て、家族交流会を開きます。
▷と　き　２月22日㈮、午後２時～４時
▷ところ　十勝総合振興局４階Ｄ会議室（帯広市東３条南３丁目）
▷対象者　高次脳機能障害を持つ人の家族
▷内　容
⑴講話「高次脳機能障害への家族の対応のポイント」講師…森由香利保健師
⑵コロポックル道東支部の活動紹介
⑶交流会
▷申込方法　２月18日㈪までに、電話で申し込んでください。
▷主　催　帯広保健所
▷協　力　コロポックル道東支部
申込・問合先　帯広保健所子ども・健康推進課精神保健医療係☎26－9084、FAX25－0864

統合失調症患者を支える家族の講演会を開きます

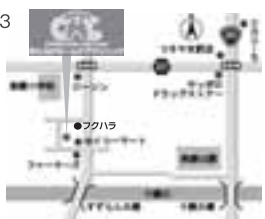
統合失調症患者の家族が、病気や治療、家族の対応についての理解を深めることを目的に、講演会を開きます。
▷と　き　２月25日㈪、午後１時30分～３時30分
▷ところ　帯広市保健福祉センター（帯広市東８条南13丁目１番地）
▷対象者　40歳未満の統合失調症患者の家族（患者本人は不可）
▷内　容　講義「家族が統合失調症になったとき」講師…医療法人社団博仁会大江病院理事長　大江徹医師
※今回参加した人で希望する場合は、翌週の３月４日㈪に開催される、家族同士が交流しながら、家族の統合失調症との付き合い方を学ぶ「家族の学習会」に参加することができます。
▷定　員　50人
※定員を超えた場合は、学習会などに参加したことがない人を優先します。
▷受講料　無料
▷申込方法　２月15日㈮までに、電話で申し込んでください。
▷主　催　帯広保健所
申込・問合先　帯広保健所子ども・健康推進課精神在宅支援係☎26－9084、FAX25－0964

正しい操作で安全な除雪作業を

毎年、雪のシーズンになると除雪機による事故が多発しています。
除雪機を使うときには、次の点に注意しましょう。
○作業を行う前に、必ず取扱説明書をよく読んで、正しい使い方を理解しましょう。
○雪詰まりを取り除くときは、必ずエンジンを停止し、回転部（オーガ、ブロワ）が完全に停止してから雪かき棒を使って行いましょう。
○回転部に近づくときは、必ずエンジンを停止し、回転部が完全に停止してから作業を行いましょう。
○発進時は、転倒したり、挟まれたりしないよう、足もとや後方の障害物には十分注意しましょう。
○除雪作業中は、雪をとばす方向に、人や車、建物がないことを確認しましょう。また、除雪機の周りには絶対に人を近づけないようにしましょう。
問合先　社団法人日本農業機械工業会・除雪機安全協議会☎03－3433－0415、ホームページ（http://www.jfmma.or.jp/）

石綿による疾病の補償・救済について

中皮腫や肺がんなどを発症し、それが労働者として石綿ばく露作業に従事していたことが原因であると認められた場合には、労災保険法に基づく各種の労災保険給付や石綿救済法に基づく特別遺族給付金が支給されます。
石綿による疾病は、石綿を吸ってから非常に長い年月を経て発症することが大きな特徴です。
中皮腫などで亡くなった人が過去に石綿業務に従事していた場合には、労災保険給付金などの支給対象となる可能性がありますので、お気軽にご相談ください。
問合先　帯広労働基準監督署（帯広市西６条南７丁目３帯広地方合同庁舎）☎22－8100、厚生労働省石綿情報ホームページ（http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/sekimen/index.html）

お知らせコーナー

催し

くらしのミニ講座を開きます

消費者協会は、日々のくらしの中で少しでも賢い消費者になるための啓発や情報提供を行うくらしのミニ講座を開きます。申し込み不要で、入場無料です。

▷と　き　２月９日㈯、午前10時30分～正午

▷ところ　共栄コミセン

▷内　容　「食事について―安全でおいしい介護食―」

▷講　師　特別養護老人ホーム寿楽園　佐々木校子栄養士

問合先　消費者協会☎・FAX67―5541

音更ジュニアブラスバンド定期演奏会のお知らせ

児童たちが心を一つにして、楽しい演奏を披露します。ぜひ足を運んでください。

▷と　き　３月２日㈯、午後２時～（午後１時30分開場）

▷ところ　文化センター

※入場無料

問合先　音更小学校　篠原匡人さん☎42―2538、FAX42―3271

その他

無料法律相談会を開きます

借金、家庭、職場など、生活上のさまざまな悩みごとについて、弁護士・司法書士に相談できる無料法律相談会を開きます。

今回の相談会は、民事法律扶助制度利用の資力などの条件に該当しない人でも、無料で相談できます。

▷と　き　２月27日㈬～３月１日㈮

▷ところ　法テラス釧路（日本司法支援センター釧路地方事務所）と契約している弁護士・司法書士の各事務所

▷相談時間　１件30分程度

▷定　員　30人（先着順、事前予約制です）

▷予約受付　２月18日㈪～２月22日㈮、午前９時～午後４時の間に電話で申し込んでください。

申込・問合先　法テラス釧路☎0503383―5567

多重債務・金融サービス無料巡回相談を行います

北海道財務局は、消費者金融やクレジットの利用で、高額な借金を抱えて悩んでいる人からの相談を受け、その解決方法をご案内しています。

また、金融商品・サービスに関わるご相談や、ヤミ金融、未公開株などの存在の情報、不正利用口座の情報提供も受けています。

下記の日程で、多重債務および金融サービスについての巡回相談を行います。1人で悩まず、専門相談員に相談してみませんか。

▷と　き　２月22日㈮、午前９時～午後５時

▷ところ　帯広財務事務所２階会議室（帯広市西５条南６丁目）

▷予約受付　相談の予約は、２月21日㈭までの平日、午前９時～午後５時までに電話してください。

▷その他　借金などの相談については秘密を厳守します。できる限り、借り入れに関する次の資料を用意してください。①契約書の写し、②利用代金請求書、③取引明細および領収書、④住宅ローン、オートローン、教育ローンのある人は借り入れの資料

※なお、巡回相談当日に来ることができない人についても、北海道財務局常設窓口で相談を受け付けていますので、気軽に利用してください。

▷主　催　北海道財務局・帯広財務事務所

申込・問合先　北海道財務局多重債務者相談窓口☎011―807―5144、金融ほっとライン☎011―807―5145

高次脳機能障害を持つ人の家族の交流会を開きます

高次脳機能障害は、外傷性脳損傷や脳血管障害の後遺症として、記憶障害、注意障害、社会的行動障害などが主体の障害です。周囲の人には一見分かりにくいことが特徴です。

家族が悩みを１人で抱えず、たいへんな気持ち、辛い気持ちが少しでも楽になり、支援関係者やほかの家族とのつながりを持つきっかけとし

音更町役場 〒080-0198 音更町元町２番地 TEL●0155-42-2111 FAX●42-2117
Eメール●Mailbox@town.otofuke.hokkaido.jp　ホームページ●http://www.town.otofuke.hokkaido.jp

町の臨時職員を募集します

◆募集職種・人数・応募資格・雇用条件

	募集職種	人数	応募資格	雇用条件
⑴	臨時事務補	９人	高校卒業程度の学力を有し、パソコン使用（ワード、エクセル）経験のある人	日額6,450円予定、通勤手当支給、雇用保険・社会保険加入
⑵	学校事務補	２人		
⑶	保健師	１人	保健師の資格を有し、普通自動車運転免許を有する人（ＡＴ限定可）	日額9,040円予定、通勤手当支給、雇用保険・社会保険加入
⑷	嘱託車両専門員	１人	大型自動車運転免許を有し、大型バスの運転経験年数が１年以上ある人	日額10,630円予定、通勤手当支給、雇用保険・社会保険加入
⑸	嘱託産業連携推進員	１人	普通自動車運転免許を有し、農業分野の知識・経験がある人	日額8,510円予定、通勤手当支給、雇用保険・社会保険加入
⑹	環境衛生作業員	１人	普通自動車運転免許を有し、町内在住で健康状態の良好な人	日額7,880円予定、通勤手当支給、雇用保険・社会保険加入
⑺	ごみ収集作業員	１人		
⑻	道路維持作業員	１人		日額9,180円予定、通勤手当支給、雇用保険・社会保険加入
⑼	道路河川管理員	２人	普通自動車運転免許を有し、パソコン使用（ワード、エクセル）経験がある人	日額6,620円予定、通勤手当支給、雇用保険・社会保険加入
⑽	非常勤嘱託徴収員	２人	普通自動車運転免許を有し、パソコン使用（ワード、エクセル）経験がある町内在住の人	月額146,500円予定、雇用保険・社会保険加入
⑾	町営パークゴルフ場受付清掃作業員	16人	町内在住で健康状態の良好な人	時給730円予定、通勤手当支給、雇用保険は適用範囲で加入
⑿	施設清掃作業員	１人		時給854円予定
⒀	学童保育所指導員	2人	保育士の資格や教職員免許を有する人、または児童の育成に熱意を有する人	時給954円予定、通勤手当支給、雇用保険加入、社会保険は週30時間以上勤務で加入

◆勤務時間・休日

⑴⑶⑷⑸⑻⑼…午前８時45分～午後５時30分、土曜・日曜・祝日は休日（必要に応じて時間外勤務あり）

⑵…午前７時50分～午後４時50分（学校によって変更あり）、土曜・日曜・祝日は休日（長期休業期間中は勤務時間・日数などの変更あり、年220日勤務）

⑹⑺…午前８時45分～午後５時30分、休日は勤務の割り振りによる（勤務は、⑹は１週間に５日間、⑺は４日間。必要に応じて時間外勤務あり）

⑽…午前７時30分～午後８時までの勤務の割り振りによる１日６時間、休日は勤務の割り振りによる（土曜・日曜・祝日の勤務あり、月19日勤務）

⑾…午前６時～午後７時までの勤務の割り振りによる１日６～８時間（２交代制、場所により変更あり）、休日は勤務の割り振りによる（土曜・日曜・祝日の勤務あり、年80日勤務）

⑿…週１回４時間勤務

⒀…平日は開所時間～午後６時30分、土曜日・長期休業期間中は午前８時～午後６時30分、１日７時間45分、１週間38時間45分以内のシフト制

◆雇用期間

⑴～⑽、⑿、⒀…４月１日～平成26年３月31日まで

⑾…５月１日～11月４日まで

◆試験方法　面接試験

◆試験日　２月中旬～下旬（日時・場所は別途通知）

◆提出書類　次のものをＡ４判で提出してください。履歴書（写真を添付し、希望職種を記入）、応募資格に記載のある各種運転免許証、資格証明書の写し

◆申込期限　２月13日㈬、午後５時30分必着（郵送可）

※応募多数の場合、期限前に応募を締め切ることがあります。

申込・問合先　役場総務課職員係（内線236）

お知らせコーナー

その他

労働相談の実施場所が変わります

町は、賃金や労働条件などに関する相談ができる労働相談を行っています。

3月1日㈮までは、現在の労働福祉会館で労働相談を受けることができますが、会館が移転することに伴い、3月8日㈮から新しい労働福祉会館に労働相談の実施場所が変わります。

なお、電話番号については変わらない予定です。電話での相談もお気軽にご利用ください。

▷ところ　労働福祉会館（3月1日まで…木野大通西13丁目1、3月8日から…新通11丁目1）
▷開設日時　毎週金曜（祝日を除く）、午後6時?　8時
▷相談員　町委嘱相談員
▷電話相談先　労働相談☎31－2601
▷問合先　役場商工観光課商工労政係（内線732）

コミセンの休館日を変更します

木野コミセンと共栄コミセンの休館日を、確定申告の受付会場として使用するため、次のとおり変更します。

○木野コミセン（☎30－8610・FAX31－6600）2月12日㈫⇨2月11日㈪
○共栄コミセン（☎30－4733・FAX30－3311）3月4日㈪⇨3月3日㈰

問合先　役場町民課町民相談・施設係（内線552）

コミュニティバスの停留所の名称が一部変更

コミュニティバスの停留所の名称を、次のとおり一部変更しました。

なお、路線や運行時刻の変更はありません。

▷名称を変更した停留所
○木野福祉会館前⇨木野東会館前
○柏尾小児科前⇨木野東通4丁目

問合先　役場企画課企画調整係（内線213）

2月は玉ねぎを紹介します

音更町産の牛乳や野菜、豆など、身近な農畜産物の栄養や調理の特性、体によい食べ方などをお伝えしています。

■音更町の玉ねぎ

音更町の玉ねぎは9月～翌年の4月にかけて出荷されます。低温貯蔵により甘みが増すので、2月～4月頃が食べごろになります。

■主な主成分

玉ねぎには、動脈硬化の原因となる血栓の予防や、コレステロールの代謝を進めて、血液をさらさらにする効果があります。この働きは辛み成分によるものですが、水に溶け出しやすい性質があるため、水にさらすときは短時間で行い、辛みが気になる時は酢を使ってやわらげる方法もあります。また、ビタミンB1の吸収を進める働きもあるので、疲労回復や精神の安定に役立つビタミンB1を豊富に含む豚肉や大豆と玉ねぎを一緒に食べると、より効果が増します。

■選び方

玉ねぎは先端から傷んできます。外皮がよく乾燥していてつやがあり、全体が固く締まっていて、重みのあるものを選びましょう。

■保存方法

直射日光を避け、涼しいところで保存しましょう。湿気の多いところでは、新聞紙などに包んで保存すると良いです。

■調理方法

サラダ、炒め物、煮物、揚げ物など幅広く料理に活用できます。加熱することによって、より一層甘みが増しておいしくなります。

♪玉ねぎとビタミンB1を多く含む豚肉と大豆を使った、体が温まる疲労回復メニューを紹介します♪

《ポークビーンズ》（材料4人分、1人分182kcal）

①玉ねぎ120ｇ、豚ももかたまり肉160ｇ、人参80ｇを1～1.5㎝角に切る。②にんにく4ｇをみじん切りにする。③鍋にサラダ油大さじ1と3分の1杯を熱して、にんにくを炒め、玉ねぎ、豚肉、人参の順に加え炒める。全体に油がまわったら、ゆで大豆80ｇ、水300cc、固形スープ2分の1個を加え、煮立ったら弱火にしてあくをすくい、カットトマト缶40ｇ、トマトピュレ100ｇを加え、15分煮る。④最後にグリンピース40ｇ、塩・こしょう少々を加え、ひと煮立ちさせたら出来上がり。

※市販のゆで大豆や水煮缶などを利用すると簡単です。

問合先　保健センター保健課☎42－2712・FAX42－2713

文化　体育　ボランティア

サークル Let's 活動

一人でも仲間でも作れる楽しさ

デコパージュ

活動日時　毎月２回（水曜日）　10:00～12:00
活動場所　文化センター
連絡先　牧野一枝さん☎42－3987

手芸サークル「デコパージュ」は、平成９年に発足し、活動歴も15年以上になりました。サークル名にあるデコパージュとは、紙に描かれた模様や絵を切り抜き、箱などに貼って表面を飾り、コーティング剤を塗って、切り抜きを重ねていく工芸です。

代表の牧野一枝さんは「町教育委員会の講習会をきっかけにこのサークルを立ち上げました。木箱などを利用してクリスマスのリースやお正月用の飾りも作っています。作品は自宅に飾ったり、友人にプレゼントしています」と教えてくれました。

指導している岡崎智鶴子さんは「デコパージュは、絵を描くのが苦手な人でも絵を切り貼りすることで楽しめます。空き箱などを利用してリサイクルにもなりますよ」と話してくれました。

サークルでは、仲間を募集しています。自分だけのオリジナルを作ってみませんか。興味のある人は、ぜひ遊びにきてください。

大好きおとふけ I love Otofuke

前田 圭吾（けいご）くん
西中音更小学校６年生

トラクター大好き！

僕の夢は、農家になって、大きくてかっこいいトラクターを運転することです。僕の家にはトラクターが何台もあり、それに乗って仕事をしている両親を見て、トラクターが大好きになりました。いろいろな種類のトラクターの模型やミニチュアカーをたくさん持っていますが、帯広市でしか買えないので町内で販売するお店があればいいなと思います。

最近はよく外で雪遊びをしています。学校の休み時間などに、友達と一緒に滑り台やかまくらを作って冬を楽しんでいます。

音更のいいところは、木がたくさんあって、自然豊かなところです。これからも、このままでいて欲しいと思います。市街地の大きな道路で渋滞が起きているので、みんなが使いやすく、事故のない道路にして欲しいです。

春には、駒場中学校に入学する予定です。中学校では、友達をたくさん作りたいと思います。

2月 こよみ＆行事 Calendar & Event

日	曜	行事
1	金	
2	土	●全十勝新人ミニバスケット大会（・3日）［8:00～］サ ●長ぐつアイスホッケー大会［9:00～］町営アイスホッケー場 ●歩くスキーの集い［10:00～］音和の森特設コース ●体験陶芸教室［10:00～］集団研修施設 ●土曜開放［10:00～］す
3	日	
4	月	
5	火	●移動子育て支援センター（・19日）［10:00～］駒場会館 ●茶話会［13:30～］す ●スマートフォン活用教室（1回目）［19:00～］生涯学習センター
6	水	●0歳の日［9:00～］す ●保育園開放日（・20日）［9:45～］音更西保育園 ●移動子育て支援センター（・20日）［10:00～］新通会館
7	木	●バンビの日［9:00～］柳 ●農家のお母さんのお漬物教室［9:30～］ふ ●健康相談・栄養相談［9:30～］保
8	金	
9	土	●くらしのミニ講座［10:30～］共栄コミセン ●スポーツ少年団運動テスト［13:15～］サ ●図書館文学講座（・16日）［15:00～］図
10	日	●町民冬季ソフトテニス大会［8:00～］サ
11	月	●町民剣道大会［8:00～］武道館 ●舞踊祭［10:00～］文
12	火	●保育園開放日［9:30～］各保育園（音更西保育園を除く） ●人権・行政・暮らしの相談［10:00～］総 ●ぴよぴよの日［13:00～］柳 ●子育て相談日（・19日）［13:00～］す
13	水	●栄養士の来園［11:00～］柳
14	木	●パパママデビュー［9:00～］す
15	金	●パパママデビュー［9:00～］柳
16	土	●全道フットサル選手権2013女子の部［8:00～］サ ●子育てサポート事業研修会［13:00～］柳
17	日	●音更町冬季バレーボール大会［8:00～］サ ●吟剣詩舞道大会［9:30～］文 ●図書館芸術鑑賞講座［14:00～］図
18	月	
19	火	
20	水	●人権・行政・暮らしの相談［10:00～］木野コミセン
21	木	●健康相談・栄養相談［9:30～］保 ●バンビの日［13:00～］柳 ●0歳の日［13:00～］す
22	金	●親子あそびの広場「ひなまつり」［10:00～］柳 ●おはなし会［10:00～］き
23	土	
24	日	●全十勝チビッコフットサルU－9［8:00～］サ ●子ども映画会［10:30～］図 ●社交ダンス発表会［12:30～］総
25	月	●身体測定の日［9:00～］す ●町民法律相談（要予約）［13:30～］総
26	火	●ボランティアの日［13:00～］す ●OOJC特別映画上映会『私たちの時代』［18:30～］文
27	水	●親子あそびの広場「ひなまつり」［10:00～］す
28	木	●ぴよぴよの日［9:00～］柳 ●健康相談・栄養相談［9:30～］木野コミセン

文 文化センター（☎31-5215） サ サンドームおとふけ（☎42-5577） ふ ふれあい交流館（☎42-6600） 保 保健センター（☎42-2712） 図 図書館（☎32-2424） 木 木野地域町民センター〔木野支所〕（☎31-2101）

ア アクリナちゃっぽ（☎32-4848） 柳 柳町子育て支援センター（☎30-4152） す 子育て支援センターすずらん（☎30-1888） き きの子育て支援センター（☎30-2501） 総 総合福祉センター（☎42-5584）

姉妹町だより

岩手県軽米町

ラッパ隊を先頭に堂々とした行進を披露

昭和60年10月31日に本町と姉妹締結。岩手県の北端に位置し、面積約245平方キロ、人口約1万1000人。音更開拓の祖、大川宇八郎翁の出身地。

町消防団の出初め式が1月3日、団員など310人が参加し役場駐車場で行われました。山舘松五郎消防団長は「火災ゼロの目標が達成されるよう、団員の皆様には、さらなる精進をお願いします」と訓示。消防活動への新たな決意を胸にした団員たちは、統監メンバーから服装や機械器具などの点検を受けた後、町中心部で堂々とした分列行進を披露しました。

火災ゼロを目指し、気持ち新たに

表紙のことば

「平成25年成人式」が文化センターで行われ、華やかな振り袖やスーツを着こなした444人が新成人を迎えました。アトラクションでは、新成人から家族へ感謝の手紙が朗読され、参加者全員、深い感動を分かち合いました。最後に出身中学校ごとの記念撮影もあり、旧友との親交を温めました。

―2月の納期―

国　保　税　第8期

納期限は
2月28日です

忘れず、遅れず、納めましょう。
問合先　役場収納課収納係
（内線582）

人の動き

<12月末現在>
（　）内は前月比

男　21,667人（+9人）
女　23,959人（+18人）

計　45,626人（+27人）
世帯数　19,442世帯

地域の輪

地域社会でいきいきと過ごせるよう
永楽会老人クラブが新年会を開く

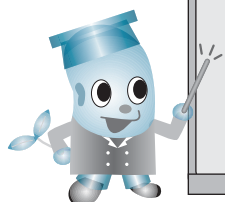
永楽会老人クラブ（合田光子会長、会員数33人）の新年会が1月14日、木野コミセンで開かれました。

まず、「北国の春」の曲に合わせて健康体操を行い心身ともにリラックス。この体操は、月1回の例会などの行事でも恒例となっているそうです。

新年会は、合田会長から「皆さんの元気な顔を見ることができてとてもうれしいです。少しだけ先を考えて今年も良い年に」とのあいさつで始まりました。会員の増田勳さんは「人数は少ないですが、お互いの関係を密にしていきたいです」と話してくれました。

引き続き、乾杯の音頭で懇親の場となり、参加者はなごやかに歓談しながら、新年を迎えられた喜びと感謝の気持ちを込めて、親交を深めました。

健康体操で心も体もリラックス

防災豆知識

地震や津波などの自然の猛威は、一様に襲いかかってきますが、被害の大きさは建物の構造や立地条件によって異なり、また、家庭や地域のコミュニティ力によっても左右されます。初期消火、応急救護、炊き出しなどの避難訓練は災害後の事後対策として必要ですが、それだけでは人の命は救えないのです。

阪神・淡路大震災の犠牲者の多くは、建物の倒壊や家具の転倒による即死とされています。自分の命を守るには、災害が起きる前の対策「備え」が必要です。

広報おとふけ2月号 No.937（平成25年 1 月25日発行）
●発行／音更町 ●編集／広報広聴課 〒080-0198 北海道河東郡音更町元町2番地 ☎0155-42-2111 FAX0155-42-2117
●ホームページ http://www.town.otofuke.hokkaido.jp ●Eメール／Mailbox@town.otofuke.hokkaido.jp